

記者発表（資料配布）				
月／日 (曜日)	担当課 係 名	電 話 (内 線)	発表者名 (担当係長名)	配布機関
11／6 (月)	中播磨県民センター 県民交流室 産業観光課	(079) 281-9259	交流観光参事 大西正子 (室長補佐兼産業観光課長 春名晋太郎)	中播磨定例記者 懇談会メンバー

新技術等の実用化に向けた中はりま公民連携事業の実施



～自動走行ロボットによる病院利用者の移動支援に係る実証実験～

中播磨県民センターと播磨圏域ものづくりプラットフォーム（事務局：姫路商工会議所）では、ものづくり産業が集積する中播磨管内において次世代産業を創出するとともに、民間企業の技術を社会課題の解決につなげるための実証実験等を公民連携で実施します。

今年度は、長い歩行が困難な病院利用者・患者の移動手段として自動走行ロボットの有効性を確認するための実証実験を以下のとおり実施します。

1 内 容

播磨の地域医療の拠点である兵庫県立はりま姫路総合医療センター（以下、はり姫）の協力のもと、株式会社ZMPの自動走行ロボット（RakuRo（ラクロ）※）により同センターの利用者を薬局や姫路駅まで送ることで、病院利用者の移動手段としての可能性を確認する。

【設定ルート】

- (1) はり姫 → なの花薬局（はり姫敷地内に立地）→ 姫路駅
（最寄り薬局へ立ち寄り、アクリエひめじ（2階通路）を經由し、姫路駅まで乗車）
- (2) はり姫 → なの花薬局（はり姫敷地内に立地）
（病院受診後、上記薬局利用のみ）

※RakuRo（ラクロ）：自動運転の機能と小型パーソナルモビリティを合わせた、若者から高齢の方まですべての人が便利に移動を楽しめる、目的地まで自動で移動する一人乗りの歩行速モビリティ。
遠隔操作小型車として公道（歩道）を移動することができ、介助する人も横で付き添いながら、移動を一緒に楽しむことが出来る新しい乗り物。

2 日 時

令和5年11月13日（月）～14日（火）10：00～16：00 ※雨天時は順延の可能性あり
・利用者の状況に応じて、上記時間内に複数回往復します。

3 場 所

はりま姫路総合医療センター2階歩行者デッキ（スタート地点）

4 協 力

兵庫県立はりま姫路総合医療センター、姫路市文化コンベンションセンター アクリエひめじ

5 取材について

報道機関の方で取材を希望される場合は、事前に下記までご連絡をお願いいたします。
天候等による順延や時間変更などの連絡をさせていただきます。

中播磨県民センター県民交流室産業観光課 春名、座間

TEL：079-281-9259

Eメール：shintarou_haruna@pref.hyogo.lg.jp

歩行速モビリティ RakuRo(ラクロ) 「はり姫」利用者の移動を支援

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は、姫路市にて、歩行速モビリティ「RakuRo®(ラクロ®)」を用いた病院利用者の移動支援サービスの社会実装を目指した実証実験を行います。

兵庫県立はりま姫路総合医療センター(以下、はり姫)と姫路市文化コンベンションセンターアクリエひめじ(以下、アクリエひめじ)の協力のもと、ラクロで「はり姫」の利用者を薬局や姫路駅に送ることで、新しい移動手段の可能性及び病院利用者の利便性の向上を検証いたします。

本実証実験は、中播磨県民センター(姫路市北条1丁目98、法田尚己センター長)と播磨圏域ものづくりプラットフォーム(姫路商工会議所:姫路市下寺町43、齋木俊治郎会頭)が行う、民間企業の技術を社会課題の解決につなげるための取り組みです。

【実証実験概要】

- 実施日 : 2023年11月13日(月)、14日(火)
10:00~16:00 ※雨天の場合は順延の可能性がございます
- 使用ロボット: 歩行速モビリティ「ラクロ」
- 走行ルート : (1) はり姫 → なの花薬局(はり姫敷地内に立地) → 姫路駅
(最寄り薬局へ立ち寄り、アクリエひめじ(2階通路)を經由し、姫路駅まで乗車)

(2) はり姫 → なの花薬局(はり姫敷地内に立地)
(病院受診後、最寄り薬局まで乗車)
- 受付場所 : はりま姫路総合医療センター2階歩行者デッキ 特設受付 (予約不要)
- 協力 : 兵庫県立はりま姫路総合医療センター、姫路市文化コンベンションセンター アクリエひめじ



はり姫 → なの花薬局 → 姫路駅の走行ルート

【姫路市の取り組み】

姫路市ではウォーカブル^(注1)な街づくりを推進しており、ZMP はこれまでもラクロを活用した実証実験を行い「人とロボットが寄り添い、支えあう街づくり」を目指してきました。今回はその延長として、姫路市で ROBOTOWN の実装を目指しております。また ZMP のロボットマネジメントプラットフォーム「ROBO-HI[®](ロボハイ[®])」がロボット全体を管理しております。

注1) ウォーカブルとは「歩く」を意味する「walk」と「できる」の「able」を組み合わせた造語で「居心地が良く歩きたくなる」といった語感を持つ。



過去の実証実験の様子

【歩行速モビリティ「ラクロ」】

歩行速モビリティ「ラクロ」は、目的地まで自動で移動する一人乗りのパーソナルモビリティです。利用者は、目的地を専用のアプリで選択するだけです。乗っているときは周囲や速度を気にすることなく移動を楽しめます。

「ラクロ」製品紹介 URL: <https://www.zmp.co.jp/products/lrb/rakuro>



RakuRo
ラクロ

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 ZMP ロボタウン事業部

TEL : 03-5844-6313 E-Mail : info@zmp.co.jp @を半角にして送信願います。

WEB : <https://www.zmp.co.jp/contact>

【株式会社 ZMP】

弊社は、『楽しく便利な社会を創る』というミッションのもと、ヒトの移動は『RoboCar[®]』、モノの移動は『CarriRo[®]』、そして生活を豊かにする歩行速ロボ『RakuRo[®]』、『DeliRo[®]』、『PATORO[®]』、それらを管理するロボットプラットフォーム『ROBO-HI[®]』と自動化のコアエンジン『IZAC[®]』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

本社：東京都文京区小石川五丁目 41 番 10 号 住友不動産小石川ビル

代表取締役社長：谷口 恒

HP : <https://www.zmp.co.jp/> WEB お問い合わせ https://www.zmp.co.jp/contact/other_contact

5くらぐ!

歩行速モビリティ

RakuRo ラクロ

無料サービス

姫路駅



はり姫から姫路駅の間を自動運転ロボットで移動!

はり姫

自動運転ロボットで「はり姫」から「姫路駅」へ

姫路
ひめじ Himeji



運行日

11/13月, 14火 の2日間限定

運行時間

10:00~16:00

※雨天の場合は順延の可能性がございます

歩行速モビリティ RakuRo (ラクロ) は自動運転ロボットです。ラクロで「はりま姫路総合医療センター」から「姫路駅」へ楽に移動が出来ます。運転操作や免許は必要ありません。ぜひご利用ください。

受付

はりま姫路総合医療センター2階歩行者デッキ 特設受付 ※予約不要

ルート

- 1 はり姫2F → なの花薬局1F → 姫路駅
最寄り薬局へ立ち寄り、アクリエひめじ(2階通路)を経由し、姫路駅まで乗車
- 2 はり姫2F → なの花薬局1F
病院受診後、最寄り薬局利用のみ

はり姫地図



歩行速モビリティ

RakuRo ラクロ とは?

自動運転の機能と小型パーソナルモビリティを掛け合わせた、若者から高齢の方まですべての人が便利に移動を楽しめる新しいパーソナルモビリティです!



ラクロの詳細情報はZMPのWebページを見てみてね!



主催: 兵庫県中播磨県民センター、播磨圏域ものづくりプラットフォーム(姫路商工会議所)(株)ZMP

協力: 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 姫路市文化コンベンションセンターアクリエひめじ